

あ・と・が・き

新年明けまして御目出当う御座います。編集者一同、昨年と同様に今年も解り易い馬の技術誌としての役割りを担っていきますので、宜しくお願い致します。

「たづな」欄には、本好先生からの寄稿で新春号に相応しい文言とともに貴重な海老根駿堂画伯の絵を掲載することが出来ました。有難う御座いました。

「調査研究」欄には、JRA 総研の今川先生から出産期に悩まされるであろう子馬の下痢症の3割を占めているウマロタウイルス感染症について、その予防法とともに寄稿していただきました。先生には、自らこの病の原因を追求し、しかもワクチンまで造り上げた研究業績を讃えたいと思います。先生は、分娩1～2ヵ月前に母馬への2回接種を是非行って丈夫な馬に育てることを記述しています。

「サイエンテストからの提言」欄には、最近話題の国民の身分証明書としての「住基カード」にちなんで、この方面に造詣の深いJRA 総研の竹永先生に従来の馬の健康手帳に相当する「馬の住基カード」と題して寄稿いただきました。馬の国際交流の盛んな時代にマイクロチップを首の筋肉に埋め込む方法が各国で個体識別に用いられ、近い将来日本でも導入される公算が高いようです。

「やさしい育成技術」欄には、毎年 BTC が開催している講演会の内容を掲載いたします。15年度は、「強くて丈夫な馬づくりのための育成初期段階のあり方を考える」と題して青森と胆振で開催いましたが、今回は胆振地区での JRA 井上先生の講演概要を紹介いたします。BTC ではこの種の講演会を年2回ほど行っていますので、講演会開催の希望がありましたら是非 BTC までご連絡下さい。

BTC では平成 15 年 9 月 16 日に役員的人事異動がありましたのでお知らせ致します。専務理事に赤塚洋文氏が、理事に今原照之氏が就任し、前専務理事の古川四一氏と理事の小川諄氏は退任されました。

(M.K.)